

令和2年4月7日

アルバイトに関する要請

福島医大の学生の皆さんへ

日々刻々と変化する県内外の COVID-19（新型コロナウイルス感染症）患者数の動向や本日の7都府県の緊急事態宣言を踏まえ、また、COVID-19 拡大防止と早期の授業・実習の再開をすすめる観点から、当面の間、不特定多数との「3密」（換気の悪い密閉空間、多数が集まる密集場所、間近で会話する密接場面）のアルバイトを行わないことを強く要請します。

ここでいう 不特定多数との「3密」のアルバイト とは、次の様な例を想定しています。

（例）居酒屋、コンビニ・スーパー、塾の講師、病院・介護施設等

もし、上記以外の例で、自分で考えて、少しでも怪しいと思ったらやめて下さい。医療関係者は感染拡大防止のため、より慎重な安全策の選択が求められます。

アルバイト中断に伴って問題となるのは学費や生活費ですが、以下の様な支援制度があります。

1. 新型コロナウイルス感染症に係る影響を受けて 家計が急変した学生等への支援等について（文科省）

https://www.mext.go.jp/content/20200327-mxt_kouhou02-000004520_1.pdf

2. 学生に対する後援会資金貸付制度について

本学の在学生に対して、一時的な学資金の貸付制度があります。詳細については、教育研修支援課の後援会担当にお問い合わせください。

本件や支援制度に対する質問は、教育研修支援課（gakuseik@fmu.ac.jp）までお願いします。

自らの行動で感染リスクを少しでも下げる努力をしっかりと実践しましょう。

学生部長 松岡 有樹

医学部長 竹石 恭知

医学学生部長 亀岡 弥生

医学部教務委員長 関根 英治

看護学部長 坂本 祐子

看護学学生部長 太田 昌一郎

看護学部教務委員長 和田 久美子

3つの【密】、絶対に避けて

換気の悪い
密閉空間



むんむん

大勢がいる
密集場所



ぎゅうぎゅう

間近で会話する
密接場面



がやがや

出典：Yahoo! JAPAN

感染の拡大予防に私たちができること

- ・「3つの密」をできる限り避けることは、自身の感染リスクを下げるだけでなく、多くの人々の重症化を食い止め、命を救うことに繋がることについての理解の浸透。
- ・今一度、「3つの密」をできる限り避ける取組の徹底を図る。
- ・また、人混みや近距離での会話、特に大きな声を出すことや歌うことを避けていただく。
- ・さらに、「3つの密」がより濃厚な形で重なる夜の街において、
 - ① 夜間から早朝にかけて営業しているバー、ナイトクラブなど、接客を伴う飲食店業 への出入りを控えること。
 - ② カラオケ・ライブハウスへの出入りを控えること。
- ・ジム、卓球など呼気が激しくなる室内運動の場面で集団感染が生じていることを踏まえた対応をしていただくこと。
- ・こうした場所では接触感染等のリスクも高いため、「密」の状況が一つでもある場合には普段以上に手洗いや咳エチケットをはじめとした基本的な感染症対策の徹底にも留意すること。

(厚生労働省の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」(2020年4月1日))